

# 第38回 通常総会議案書



と き 平 成 24 年 5 月 25 日

と ころ 小 牧 コ ミ ュ ニ テ イ ホ ー ル

公 益 社 団 法 人 小 牧 法 人 会

小 牧 市 小 牧 五 丁 目 2 5 3 番 地

小 牧 商 工 会 議 所 会 館 5 階

電 話 (0568) 7 2 - 9 7 2 6

F A X (0568) 7 3 - 4 2 6 3

URL:<http://www.komakihoujinkai.or.jp/>

## 第38回 通常総会次第

### 第1部 社団法人小牧法人会の解散総会

1. 開会のことば
2. 会長あいさつ
3. 議長選出

#### 議事

第1号議案 議事録署名人選任に関する件

第2号議案 平成23年度事業報告ならびに収支決算報告承認の件

4. 表彰
5. 閉会のことば

### 第2部 公益社団法人小牧法人会の創立総会

1. 開会のことば
2. 会長あいさつ
3. 議長選出

#### 議事

第1号議案 議事録署名人選任に関する件

第2号議案 平成24年度事業計画(案)ならびに収支予算(案)承認の件

4. 来賓祝辞
5. 閉会のことば

---

## 記念講演会 (総会終了後)

講師 小牧税務署長

宮田 豊氏

演題 「よもやまばなし」



## 第 1 部

# 社団法人小牧法人会の解散総会

議事録署名人候補(案)

株式会社 木 村 屋

小 川 征 一

株式会社 ホ リ バ

堀 場 甚 逸

## 第2号議案(1)

# 平成23年度<sup>(自平成23年4月1日)</sup> 事業報告<sup>(至平成24年3月31日)</sup>

平成23年度は東日本大震災後、被災地では復興の兆しが見られるものの、福島原発事故の後始末の遅れ、ヨーロッパの信用不安、歴史的な円高等の影響を受け、日本経済を取り巻く環境は依然として厳しい中、法人会は「基本的指針」であるよき経営者を目指すものの団体として税知識の普及、納税意識の高揚、地域社会との共生を目指した社会貢献事業を大きな柱として、それに会員相互の親睦交流事業も進めながら諸活動に取り組みました。

なお、課題であった公益認定手続きは9月の答申を受け、3月愛知県知事から認定書が会長に交付されました。

本年度に掲げた重点事項についての実施状況の概要は次のとおりです。

### 1. 研修活動について

研修活動は、税を巡る諸環境の整備をする上でも大切な事業です。会員のみならず広く一般も対象とし、計画通り実施し内容の充実に努めました。

「改正税法の重要ポイント研修会」支部ごと7回開催	参加者275名
「決算期説明会」7回開催	参加者277名
「中小企業会計セミナー」	参加者35名
「新設法人説明会」	参加者36名
「年末調整説明会」	参加者700名
「調査部所管法人税務研修会」	参加者26名

市町民まつり、わいわいカーニバルで実施した「税金クイズ」は、7会場延べ10日間、親子1万4千人余の参加者でした。

更に、消費税の「期限内納付推進運動」の展開や、e-Taxの普及拡大にも努めてきました。

中部大学の学生を対象の講演会は小牧税務署の全面的な支援をうけ、「税の役割と税務署の仕事」という演題で大学生120名が参加、税の啓発活動として租税教育の一端を担うことができました。

### 2. 広報活動について

広報誌名を「広報小牧法人会」に改め、国及び愛知県提供の税情報を掲載し、会活動の周知など読み易い紙面づくりに心掛けました。併せてホームページの充実に努めました。

### 3. 税制改正への提言について

経済・財政・社会保障制度のこれからの展望を中心として、地域経済の担い手である中小企業の活性化に資するための提言を行ないました。

### 4. 地域社会貢献事業について

地域経済の発展、活性化に資するため政治経済・福祉問題・癒しなどいろいろなテーマで講演会を開催し、支部事業としても単独または合同で行われ、その内容は地域に密着したもので、公益性の高い事業活動が実施出来ました。また健康増進事業としてのソフトバレーボール大会を開催しました。総じてどの会場も大勢の方に参加者していただきました。

主な講演会の講師と演題は以下のとおりです。

小牧税務署長 「史料でみる税の話」	参加者360名
岸 博幸氏 「混迷する政治と経済を斬る」	参加者400名
西村 貴好氏 「ほめ達！」	参加者38名
林家たい平氏 「笑顔のもとに笑顔が集まる」	参加者500名
山田 法胤氏 「目的のある人生観」	参加者200名
牧野 圭子氏 「姿勢を美しくすれば…驚異の効果！」	参加者340名
西川 俊夫氏 「平成の危機と経営者の勇氣」	参加者100名
「ソフトバレーボール大会」江南支部	参加者300名ほか1回開催

## 5. 組織の維持について

組織については会員の事業そのものの休廃業による脱会も多く、年々会員数、加入率とも低下傾向であることから、役員が中心となり支部の枠を越え加入勧奨に取り組んでいただき成果を挙げました。その結果、組織率で50%と前年に比べ0.2ポイントの減少で留めることができました。

会員数の状況

(社、%)

項目	入会数	脱会数	期末会員数	加入率
(前年度)	(76)	(313)	(5,992)	(50.2)
平成23年度	146	252	5,886	50.0

## 6. 福利厚生事業について

引き続き関連各社との連携を一層強化しつつ取り組んだ結果、紹介運動など成果を得ることができました。また、生活習慣病の受診者は春、秋合わせて845人でした。

このように活動ができましたのも、国税当局をはじめ行政庁、関係団体皆様のご支援、そして会員の皆様のご協力のお陰でありまして感謝申し上げます。

## 1. 総会関係

### (1) 第37回通常総会

平成23年5月24日

議事録署名人選任に関する件

平成22年度事業報告ならびに収支決算報告承認の件

公益社団法人移行申請決議承認の件

公益社団法人小牧法人会定款(案)等に関する承認の件

平成23年度事業計画(案)ならびに収支予算(案)承認の件

役員任期満了につき改選の件

## 2. 実施した事業

### (1) 講演会

記念講演会

平成23年5月24日

講師 小牧税務署長 山田 政尋氏

演題 「史料でみる税の話」

## 新春講演会

平成24年1月25日

講師 落語家 林家たい平氏

演題 「笑顔のもとに笑顔が集まる」

## (2) 研修会

改正税法等研修会および国税電子申告(e-Tax)利用に向けて

講師 小牧税務署 法人課税第一部門上席国税調査官 山口 寅男氏

名南税理士法人 税理士 青木慶太郎氏 税理士 山田 瞳氏

平成23年9月1日 小牧4支部 「改正税法の重要なポイント」

平成23年9月2日 江南支部 〃

平成23年9月6日 春日井4支部 〃

平成23年9月9日 大口支部 〃

平成23年9月12日 扶桑支部 〃

平成23年9月15日 岩倉支部 〃

平成23年9月28日 犬山支部 〃

## (3) 決算期別説明会

平成23年4月11日(4・5月期分)

平成23年7月7日(6・7月期分)

平成23年8月22日(8・9月期分)

平成23年10月27日(10・11月期分)

平成23年12月5日(12・1月期分)

平成24年2月13日(2・3月期分)

平成24年3月12日(3月期分)

## (4) 部会講演会・研修会

平成23年10月26日 調査部所管法人部会

瀬戸旭、千種、名古屋東、名古屋北法人会合同

講演会

講師 名古屋国税局調査部長 工藤 克宜氏

演題 「国税局調査部の仕事」

研修会

講師 名古屋国税局調査審理課国際調査審理官 大坪 武芳氏

演題 「平成23年度税制改正の概要」

講師 名古屋北税務署法人課税第一部門統括国税調査官 菅井 幸彦氏

演題 「誤りやすい源泉所得税の取り扱い」



(5) e-Taxの実践的な利用研修会(小牧税務連絡協議会に協賛)

平成24年1月23日 まなび創造館

(6)年末調整説明会

平成23年11月18日 春日井市東部市民センター

平成23年11月22日 小牧市民会館

(7)新設法人説明会(小牧税務署に協賛)

平成23年9月16日 小牧商工会議所会館

平成24年3月13日 〃

(8)納税表彰式(小牧税務署、小牧税務連絡協議会)

平成23年11月15日

(9)社会貢献事業

イ 租税教育用マンガ本の配布

1. 小学校6年生対象86校	8,000名
2. 「税金クイズ」会場にて来場者対象5市2町	13,972名
3. 支部講演会来場者	1,078名
4. ソフトバレーボール大会参加者(江南・岩倉)	336名

ロ 「税金クイズ」

小牧4支部	小牧市民まつりに協賛	親子対象	2,500名
春日井4支部	わいわいカーニバル2011KASUGAIに協賛	親子対象	2,000名
犬山支部	わいわい犬山フェスティバルに協賛	親子対象	2,400名
江南支部	江南市民まつりに協賛	親子対象	2,550名
岩倉支部	いわくら市民ふれ愛まつりに協賛	親子対象	2,000名
扶桑支部	ふそう町民まつりに協賛	親子対象	1,300名
大口支部	ふれあいまつりに協賛	親子対象	1,222名

ハ 「講演会その他」

岩倉支部	薬師寺管主	山田 法胤氏	200名
春日井4支部	慶応義塾大学院教授	岸 博幸氏	400名
江南支部	ホスピタリティ・デザインC's 代表	西村 貴好氏	38名
犬山支部	ユニー特別顧問	西川 俊男氏	100名
扶桑・大口支部	トレーニングインストラクター	牧野 圭子氏	340名
江南支部		ソフトバレーボール大会	300名
岩倉支部		ソフトバレーボール大会	36名

(10) 地方自治体の首長等に対する税制改正要望書の提出

イ 愛知県連：税制改正要望書

平成23年10月24日～11月10日 5市2町の商工会議所会頭・商工会会長あてに  
要望書を提出すると同時に、市町長あてに要望書を手交した

ロ 全法連：税制改正要望書

平成23年10月24日～11月10日 中央税務関係機関 国会議員に要望書を提出す  
ると同時に、小牧市長及び小牧市議会議長あてに要望書を手交した

(11) 広報誌の発行

法人会報3回発行

No.148号(役員による配布)

No.149号(役員による配布)

No.150号(全会員に郵送配布)

(12) 生活習慣病予防健診

平成23年6月18・19・20日 大口町健康文化センター

平成23年6月25・26日 犬山国際観光センター

平成23年6月27・28日 春日井総合体育館

平成23年11月10・11日 春日井総合体育館

平成23年11月17・18日 犬山国際観光センター

平成23年11月23・24・25日 大口町健康文化センター

(13) 会員親睦

イ 会員交流ゴルフ大会

平成23年10月14日 犬山支部・扶桑支部・大口支部

平成23年10月18日 岩倉支部

平成23年10月21日 江南支部

平成23年11月11日 小牧4支部

平成23年11月17日 春日井4支部

ロ 会員交流ボウリング大会

平成24年2月23日 小牧4支部

### 3. 会議関係

(1) 正・副会長会

イ 平成23年4月8日

平成22年度事業報告と平成23年度事業活動基本方針について他

ロ 平成23年5月13日

第37回通常総会について他

- ハ 平成23年 8 月 1 日  
支部事業助成金について他
- ニ 平成23年12月19日  
支部事業助成金について他
- ホ 平成24年 1 月25日  
公益社団法人移行に向けての進捗状況と今後のスケジュール他

#### (2) 常任理事会

- イ 平成23年 5 月13日  
第37回通常総会について他

#### (3) 理事会

- イ 平成23年 5 月13日  
第37回通常総会について他
- ロ 平成23年 5 月24日  
新役員について
- ハ 平成23年 8 月 1 日  
各委員会報告他
- ニ 平成24年 1 月25日  
第38回通常総会の開催計画について他

## 4. 委員会報告

#### (1) 総務委員会

- イ 平成23年 8 月 3 日  
総会(本部・支部)結果について他
- ロ 平成24年 3 月15日  
平成23年度の実績と平成24年度の計画について他

#### (2) 事業委員会

- イ 平成23年 8 月 9 日  
平成23年度の事業計画について他
- ロ 平成24年 3 月14日  
平成23年度の実績と24年度の計画について他

#### (3) 税制委員会

- イ 平成23年11月30日  
平成24年度税制改正要望活動について他
- ロ 平成24年 3 月26日  
平成23年度の実績と24年度の計画について他

#### (4)組織委員会

- イ 平成23年7月26日  
組織の現状と本年度の取り組みについて他
- ロ 平成23年10月17日  
組織の現状と効果的な取組策について他
- ハ 平成23年12月13日  
組織拡大の取組について他
- ニ 平成24年3月5日  
平成23年度の実績と平成24年度の計画について他

#### (5)広報委員会

- イ 平成23年7月19日  
会報149号の編集について他
- ロ 平成23年10月3日  
広報誌150号の編集について他
- ハ 平成24年2月9日  
平成23年度の実績と24年度の計画について他

#### (6)厚生委員会

- イ 平成23年8月19日  
平成23年度生活習慣病予防健診について他
- ロ 平成23年11月2日  
生活習慣病予防健診の結果と予定他
- ハ 平成23年11月2日  
推進連絡協議会  
厚生制度推進状況等
- ニ 平成24年3月29日  
平成23年度の実績と平成24年度の計画について他

### 5. 青年部会事業活動

(1)総会及び役員会の開催 10回

#### (2)事業活動について

- イ 研修会「事業承継の極意セミナー」～財産承継・経営承継～  
講師 NBCコンサルタンツ 取締役 菊地 長月氏他 3回
- ロ 講演会「地震・原発・環境問題の真実」  
講師 中部大学教授 武田 邦彦氏
- ハ 親睦会 家族交流会等 2回

- ニ 社会貢献事業  
あす(未来)こまキッズフェスタ2011に協賛  
地域の大学生を集めた講演会「税と役割と税務署の仕事」  
講師 小牧税務署長 宮田 豊氏 2回
- ホ 県連青年部会連絡協議会 理事会総会等 6回
- へ 東海法人会連合会青年部会連絡協議会
- ト 法人会全国青年の集い「みえ大会」

## 6. 女性部会事業活動

- (1) 総会及び役員会の開催 9回
- (2) 事業活動について
  - イ 研修会「東日本大震災に伴う災害警備」  
講師 愛知県警察本部警備部 機動隊隊長 荻谷 充規氏等 8回
  - ロ 講演会「署長講話」  
講師 小牧税務署長 宮田 豊氏等 3回
  - ハ 社会貢献事業 各消防署本部へタオルの寄贈
  - ニ 県連女性部会連絡協議会 定時総会等 6回

## 7. 税務経営部会事業活動

- (1) 総会(解散総会)及び役員会の開催 2回
- (2) 事業活動について
  - イ 講演会「アジアから見た日本」～これからどうする日本人～  
講師 愛知淑徳大学教授 真田 幸光氏

## 8. 支部活動

- (1) 各支部総会
  - 平成23年5月10日 小牧中央支部
  - 平成23年5月10日 小牧巾下支部
  - 平成23年5月10日 小牧東北支部
  - 平成23年5月10日 小牧北里支部
  - 平成23年5月12日 春日井西支部
  - 平成23年5月12日 扶桑支部
  - 平成23年5月16日 犬山支部
  - 平成23年5月17日 春日井東支部
  - 平成23年5月17日 春日井北支部
  - 平成23年5月17日 大口支部
  - 平成23年5月19日 春日井南支部

平成23年 5月19日 岩倉支部

平成23年 5月20日 江南支部

## (2)講演会

小牧4支部

平成23年 5月10日

講師 タレント 辻 イト子氏

演題 「いくつになっても輝きを!!」

～40半ばからの第二の青春は畑違いの芸能界～

扶桑支部

平成23年 5月12日

講師 中小企業診断士 大野 実雄氏

演題 「長寿企業、元気で長生きの秘訣とは!」

春日井東・北支部

平成23年 5月17日

講師 同志社大学法学部教授 村田 晃嗣氏

演題 「今後の世界情勢と日本の課題」

春日井南支部

平成23年 5月19日

講師 日本旅行カリスマ添乗員 平田 進也氏

演題 「サービスのプロに学ぶ人の心の掴み方」

江南支部

平成23年 5月20日

講師 漫画家 黒田 クロ氏

演題 「競創社会の経営」

～見方をカエルとやり方カワル～

岩倉支部

平成23年10月22日

講師 薬師寺管主 山田 法胤氏

演題 「目的のある人生観」

春日井4支部

平成23年11月9日

講師 慶応義塾大学院教授 岸 博幸氏

演題 「混迷する政治と経済を斬る」

～震災復興に向けた経済・エネルギー運営を考える～

江南支部

平成23年11月14日

講師 ホスタビリティ・デザインC`s 代表 西村 貴好氏

演題 「『ほめ達!』が人と組織を活性化する」

犬山支部

平成24年 1月28日

講師 ユニー特別顧問 西川 俊男氏

演題 「平成の危機と経営者の勇気」

扶桑・大口支部

平成24年 2月18日

講師 トレーニングインストラクター 牧野 圭子氏

演題 「姿勢を美しくすれば…驚異の効果!」

(3)各支部研修会等

36回

主な研修会は次のとおり

イ. 犬山税務研究研修会

平成23年6月14日 講師 A I U保険会社  
法人会推進部長 鈴木 融氏

演題 「震災に備えるための保険」

平成23年10月27日 講師 小牧税務署  
法人課税第一部門統括官 市岡 康弘氏

演題 「税・雑感」

ロ. 扶桑支部税の講演会

平成23年11月8日 講師 小牧税務署筆頭副署長 山田 俊次氏

演題 「日本の税の流れ」

ハ. 小牧4支部中小企業会計啓発・普及セミナー

平成23年11月21日 講師 井上新経営会計事務所 井上 新氏

演題 「変化の時代に対応できる会計」

～正しい経営判断を行うために～

(4)各支部役員会

99回

## 9. 小牧税務連絡協議会

(1)平成22年度 総会

平成23年6月6日

平成23年度事業計画(案)及び同収支予算(案)承認の件について他

(2)企画運営委員会

平成23年4月22日 平成23年度事業計画(案)事業予算(案)について他

平成23年9月30日 「税を考える週間」における各団体の行事予定について他

(3)定例会

平成23年9月13日

平成23年度「税を考える週間」の行事予定等について他

## 10. 連合会関係

(1)(社)愛知県法人会連合会

イ 第23回通常総会

平成23年6月17日

ロ 理事会

平成23年4月27日他

計3回

ハ	総務委員会 平成23年4月20日他	計4回
ニ	事業委員会 平成23年7月25日他	計2回
ホ	税制委員会 平成23年5月28日他	計3回
ヘ	組織委員会 平成23年9月6日他	計2回
ト	広報委員会 平成23年8月18日他	計2回
チ	厚生委員会 平成23年10月6日他	計3回
リ	専務理事・事務局長会議 平成23年6月20日他	計7回
ヌ	愛知県法人会税制講演会 平成23年12月9日	
ル	愛知県法人会運営研究会 平成23年12月1日	
ヲ	調査部所管法人会員経営者講演会 平成24年2月16日	

(2) 東海法人会連合会

- イ 第23回定時総会  
平成23年9月6日
- ロ 第66回東海法人会連合大会  
平成24年3月7日

(3) 公益財団法人全国法人会総連合

全国法人会総連合全国大会兼税制改正要望全国大会  
平成23年10月6日

## 11. 資料等の配布

- |                        |            |
|------------------------|------------|
| (1) 決算期別説明会テキスト        | 説明会出席法人に配付 |
| (2) 新設法人説明会テキスト        | 出席新設法人に配付  |
| (3) 平成23年度版税制改正のポイント   | 研修会出席法人に配付 |
| (4) 会社役員のための確定申告実務ポイント | 研修会出席法人に配付 |
| (5) ほうじん               | 随時配布       |



第2号議案(2)

平成23年度 収支決算書(総括表)

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

単位：円

科 目	予 算 額	決 算 額	決算額の内訳				差 額
			公益目的 事業会計	収益目的事業等会計		法人会計	
				収益事業	会員交流		
一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益	10,000	9,800	0	0	0	9,800	200
基本財産受取利息	10,000	9,800	0	0	0	9,800	200
特定資産運用益	15,000	15,446	15,446	0	0	0	-446
特定資産受取利息	15,000	15,446	15,446	0	0	0	-446
受取会費	43,380,000	45,024,500	22,512,250	0	0	22,512,250	-1,644,500
一般会費収入	40,950,000	42,847,500	21,423,750	0	0	21,423,750	-1,897,500
青年・女性部会受取会費収入	2,430,000	2,177,000	1,088,500	0	0	1,088,500	253,000
特別会費	4,812,000	5,475,735	0	0	5,475,735	0	-663,735
研修・セミナー・会員交流参加費収入	4,812,000	5,475,735	0	0	5,475,735	0	-663,735
事業収益	10,211,000	9,877,153	0	9,877,153	0	0	333,847
簡易保険集金事業収入	7,733,000	8,405,793	0	8,405,793	0	0	-672,793
全法連推進費収入	0	0	0	0	0	0	0
その他の事業収入	2,478,000	1,471,360	0	1,471,360	0	0	1,006,640
受取補助金等	19,676,000	20,775,160	19,938,230	0	0	836,930	-1,099,160
全法連補助金	19,001,000	19,101,300	19,101,300	0	0	0	-100,300
愛知県連補助金	150,000	1,093,860	546,930	0	0	546,930	-943,860
商工会補助金	525,000	580,000	290,000	0	0	290,000	-55,000
雑収益	255,000	1,322,341	0	165,000	150,275	1,007,066	-1,067,341
受取利息	0	10,019	0	0	0	10,019	-10,019
広告料収入	140,000	165,000	0	165,000	0	0	-25,000
雑収入	115,000	1,147,322	0	0	150,275	997,047	-1,032,322
経常収益計	78,359,000	82,500,135	42,465,926	10,042,153	5,626,010	24,366,046	-4,141,135
(2) 経常費用							
事業費	65,993,842	66,727,167	48,945,156	9,536,172	8,245,839	0	-733,325
役員報酬	5,130,000	5,130,000	3,950,100	769,500	410,400	0	0
給料手当	11,066,400	10,390,807	8,000,921	1,558,621	831,265	0	675,593
退職給付費用	342,000	342,000	263,340	51,300	27,360	0	0
法定福利費	2,303,600	2,251,536	1,733,683	337,730	180,123	0	52,064
福利厚生費	753,100	513,710	395,556	77,057	41,097	0	239,390
委員会費	1,962,000	1,531,058	1,178,914	229,659	122,485	0	430,942
旅費交通費	797,400	736,500	567,105	110,475	58,920	0	60,900
通信運搬費	3,948,100	3,938,811	3,032,884	590,822	315,105	0	9,289
減価償却費	325,162	330,380	254,393	49,557	26,430	0	-5,218
消耗品費	797,400	820,493	631,780	123,074	65,639	0	-23,093
印刷製本費	9,828,000	7,715,116	5,940,640	1,157,267	617,209	0	2,112,884
賃借料	2,179,560	2,169,881	1,670,808	325,482	173,591	0	9,679
諸謝金	5,480,000	4,032,745	3,105,213	604,912	322,620	0	1,447,255
租税公課	230,360	200,600	153,384	31,280	15,936	0	29,760
支払負担金	1,870,000	1,413,540	1,088,426	212,031	113,083	0	456,460
支払助成金	10,450,000	14,199,567	10,933,667	2,129,935	1,135,965	0	-3,749,567
業務委託費	4,867,700	4,814,878	3,707,456	722,232	385,190	0	52,822
新聞図書費	177,200	124,988	96,241	18,748	9,999	0	52,212
支払手数料	1,408,740	1,309,864	1,008,595	196,480	104,789	0	98,876
施設利用料	1,262,000	974,702	750,521	146,205	77,976	0	287,298
渉外費	620,200	465,510	358,442	69,827	37,241	0	154,690
雑費	194,920	159,853	123,087	23,978	12,788	0	35,067
支部会員交流費	0	3,160,628	0	0	3,160,628	0	-3,160,628

単位：円

科 目	予 算 額	決 算 額	決算額の内訳				差 額
			公益目的 事業会計	収益目的事業等会計		法人会計	
				収益事業	会員交流		
管理費	19,364,158	17,951,596	0	0	0	17,951,596	1,412,562
役員報酬	270,000	270,000	0	0	0	270,000	0
給料手当	1,653,600	1,552,640	0	0	0	1,552,640	100,960
退職給付費用	18,000	18,000	0	0	0	18,000	0
法定福利費	296,400	289,700	0	0	0	289,700	6,700
福利厚生費	96,900	66,090	0	0	0	66,090	30,810
総会費	8,949,000	7,748,490	0	0	0	7,748,490	1,200,510
役員会費	4,821,000	5,123,220	0	0	0	5,123,220	-302,220
委員会費	540,000	502,265	0	0	0	502,265	37,735
旅費交通費	102,600	94,760	0	0	0	94,760	7,840
通信運搬費	90,900	120,070	0	0	0	120,070	-29,170
減価償却費	41,838	42,500	0	0	0	42,500	-662
消耗品費	102,600	105,570	0	0	0	105,570	-2,970
集金代行推進費	740,000	733,446	0	0	0	733,446	6,554
賃借料	280,440	279,195	0	0	0	279,195	1,245
租税公課	29,640	8,300	0	0	0	8,300	21,340
業務委託費	312,300	193,600	0	0	0	193,600	118,700
新聞図書費	22,800	16,080	0	0	0	16,080	6,720
支払手数料	181,260	91,070	0	0	0	91,070	90,190
関係団体費	710,000	616,150	0	0	0	616,150	93,850
渉外費	79,800	59,890	0	0	0	59,890	19,910
雑費	25,080	20,560	0	0	0	20,560	4,520
経常費用計	85,358,000	84,678,763	48,945,156	9,536,172	8,245,839	17,951,596	679,237
当期経常増減額	-6,999,000	-2,178,628	-6,479,230	505,981	-2,619,829	6,414,450	-4,820,372
他会計振替額			505,981	-505,981			0
税引前当期一般正味財産増減額	-6,999,000	-2,178,628	-5,973,249	0	-2,619,829	6,414,450	-4,820,372
法人税、住民税及び事業税	200,000	217,300				217,300	-17,300
当期一般正味財産増減額	-7,199,000	-2,395,928	-5,973,249	0	-2,619,829	6,197,150	-4,803,072
一般正味財産期首残高	115,253,695	115,253,695					
一般正味財産期末残高	108,054,695	112,857,767					

第2号議案(2)資料

公益会計・法人会計正味財産増減計算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

単位：円

科 目	当 年 度			前 年 度	増 減
	公益会計	法人会計	合 計		
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	0	9,800	9,800	57,750	-47,950
特定資産運用益	15,446	0	15,446	0	15,446
会費収益	22,512,250	22,512,250	45,024,500	51,128,690	-6,104,190
補助金収益	19,938,230	836,930	20,775,160	5,987,900	14,787,260
雑収益	0	1,007,066	1,007,066	3,192,566	-2,185,500
【経常収益計】	42,465,926	24,366,046	66,831,972	60,366,906	6,465,066
(2) 経常費用					
事業費	48,427,423	0	48,427,423	42,834,361	5,593,062
管理費	0	17,891,096	17,891,096	14,109,787	3,781,309
退職給付費用	263,340	18,000	281,340	1,964,000	-1,682,660
減価償却費	254,393	42,500	296,893	517,328	-220,435
【経常費用計】	48,945,156	17,951,596	66,896,752	59,425,476	7,471,276
【当期経常増減額】	-6,479,230	6,414,450	-64,780	941,430	-1,006,210
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
過年分減価償却引当金戻入	0	0	0	3,556,024	-3,556,024
【経常外収益計】	0	0	0	3,556,024	-3,556,024
(2) 経常外費用					
固定資産除却損	0	0	0	267,348	-267,348
【経常外費用計】	0	0	0	267,348	-267,348
【当期経常外増減額】	0	0	0	3,288,676	-3,288,676
他会計からの繰入額	505,981	0	505,981	537,577	-31,596
【当期一般正味財産増減額】	-5,973,249	6,414,450	441,201	4,767,683	-4,326,482
【一般正味財産期首残高】	0	115,253,695	115,253,695	110,486,012	4,767,683
【一般正味財産期末残高】	-5,973,249	121,668,145	115,694,896	115,253,695	441,201
II 指定正味財産増減の部					
【当期指定正味財産増減額】	0	0	0	0	0
【指定正味財産期首残高】	0	0	0	0	0
【指定正味財産期末残高】	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	-5,973,249	121,668,145	115,694,896	115,253,695	441,201

# 収益会計等正味財産増減計算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

単位：円

科 目	当 年 度			前 年 度	増 減
	収益会計	会員交流	合 計		
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
特別会費収益	0	5,475,735	5,475,735	0	5,475,735
事業収益	9,877,153	0	9,877,153	11,311,146	-1,433,993
補助金収益	0	0	0	15,184,800	-15,184,800
雑収益	165,000	150,275	315,275	1,480,160	-1,164,885
【経常収益計】	10,042,153	5,626,010	15,668,163	27,976,106	-12,307,943
(2) 経常費用					
事業費	9,536,172	8,245,839	17,782,011	27,217,029	-9,435,018
管理費	0	0	0	0	0
法人税等引当支出	0	0	0	221,500	-221,500
他会計への繰入繰出額	505,981	0	505,981	537,577	-31,596
【経常費用計】	10,042,153	8,245,839	18,287,992	27,976,106	-9,688,114
【当期経常増減額】	0	-2,619,829	-2,619,829	0	-2,619,829
2. 経常外増減の部					
【当期経常外増減額】	0	0	0	0	0
II 正味財産増減額	0	-2,619,829	-2,619,829	0	-2,619,829

# 正味財産増減計算書総括表

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

単位：円

科 目	公益会計	収益会計	会員交流	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	0	0	0	9,800	9,800
特定資産運用益	15,446	0	0	0	15,446
会費収益	22,512,250	0	0	22,512,250	45,024,500
特別会費収益	0	0	5,475,735	0	5,475,735
事業収益	0	9,877,153	0	0	9,877,153
補助金収益	19,938,230	0	0	836,930	20,775,160
推進費収益	0	0	0	0	0
雑収益	0	165,000	150,275	1,007,066	1,322,341
【経常収益計】	42,465,926	10,042,153	5,626,010	24,366,046	82,500,135
(2) 経常費用					
事業費	48,427,423	9,536,172	8,245,839	0	66,209,434
管理費	0	0	0	17,891,096	17,891,096
退職給付費用	263,340	0	0	18,000	281,340
減価償却費	254,393	0	0	42,500	296,893
法人税等引当支出	0	0	0	217,300	217,300
【経常費用計】	48,945,156	9,536,172	8,245,839	18,168,896	84,896,063
【当期経常増減額】	-6,479,230	505,981	-2,619,829	6,197,150	-2,395,928
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0
【経常外収益計】	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0
【経常外費用計】	0	0	0	0	0
【当期経常外増減額】	0	0	0	0	0
他会計からの繰入繰出額	505,981	-505,981	0	0	0
【当期一般正味財産増減額】	-5,973,249	0	-2,619,829	6,197,150	-2,395,928
【一般正味財産期首残高】	0	0	0	115,253,695	115,253,695
【一般正味財産期末残高】	-5,973,249	0	-2,619,829	121,450,845	112,857,767
II 指定正味財産増減の部					
【当期指定正味財産増減額】	0	0	0	0	0
【指定正味財産期首残高】	0	0	0	0	0
【指定正味財産期末残高】	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	-5,973,249	0	-2,619,829	121,450,845	112,857,767

# 事業収入(簡易保険集金手数料)収支計算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

単位：円

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
取りまとめ保険料	404,713,121	郵便局への払込保険料	380,007,429
		会員割引金額	16,299,899
		母体(本会)繰入額	8,405,793
計	404,713,121	計	404,713,121

## 月別金額の内訳

月	取りまとめ保険料	郵便局への払込保険料	団体割引額の総額	会員割引金額	母体(本会)繰入額
4	36,924,301	34,652,771	2,271,530	1,500,868	770,662
5	36,113,731	33,892,555	2,221,176	1,467,438	753,738
6	34,644,923	32,515,983	2,128,940	1,405,881	723,059
7	40,243,742	38,147,677	2,096,065	1,271,823	824,242
8	33,365,316	31,250,514	2,114,802	1,419,902	694,900
9	32,790,936	30,776,616	2,014,320	1,329,974	684,346
10	31,928,543	29,967,505	1,961,038	1,294,693	666,345
11	31,572,110	29,633,246	1,938,864	1,279,963	658,901
12	30,971,310	29,070,052	1,901,258	1,254,907	646,351
1	36,498,795	34,104,252	2,394,543	1,656,355	738,188
2	30,036,228	28,192,077	1,844,151	1,217,310	626,841
3	29,623,186	27,804,181	1,819,005	1,200,785	618,220
合計	404,713,121	380,007,429	24,705,692	16,299,899	8,405,793
	取りまとめ保険料に対するパーセンテージ		約6%	約4%	約2%

## 貸借対照表

平成24年3月31日現在

単位：円

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	44,078	323,370	-279,292
普通預金	22,583,207	24,178,202	-1,594,995
【流動資産合計】	22,627,285	24,501,572	-1,874,287
2. 固定資産			
(1)基本財産			
定期郵便 貯金ゆうちょ銀行	5,000,000	5,000,000	0
定期預金 三菱東京UFJ他	30,500,000	30,500,000	0
【基本財産合計】	35,500,000	35,500,000	0
(2)特定資産			
社会貢献事業引当資産	19,000,000	19,000,000	0
記念事業引当資産	23,300,000	23,300,000	0
広報(広告塔)事業引当資産	2,500,000	2,500,000	0
公益認定費用引当資産	2,000,000	2,000,000	0
退職給与引当資産	3,368,000	3,008,000	360,000
減価償却資産取得引当資産	3,783,588	3,783,588	0
【特定資産合計】	53,951,588	53,591,588	360,000
(3)その他の固定資産			
什器備品	1,542,006	1,894,886	-352,880
ソフトウェア	70,000	90,000	-20,000
事務所保証金	4,000,000	4,000,000	0
電話加入権	111,100	111,100	0
【その他の固定資産合計】	5,723,106	6,095,986	-372,880
【固定資産合計】	95,174,694	95,187,574	-12,880
【資産合計】	117,801,979	119,689,146	-1,887,167
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	721,414	555,301	166,113
未払金	422,298	78,950	343,348
前受金	24,000	34,500	-10,500
未払消費税	191,200	532,700	-341,500
法人税等引当金	217,300	226,000	-8,700
【流動負債合計】	1,576,212	1,427,451	148,761
2. 固定負債			
退職給付引当金	3,368,000	3,008,000	360,000
【固定負債合計】	3,368,000	3,008,000	360,000
【負債合計】	4,944,212	4,435,451	508,761
III 正味財産の部			
一般正味財産	112,857,767	115,253,695	-2,395,928
(うち基本財産への充当額)	(35,500,000)	(35,500,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(53,951,588)	(53,591,588)	(360,000)
【正味財産合計】	112,857,767	115,253,695	-2,395,928
【負債及び正味財産合計】	117,801,979	119,689,146	-1,887,167

# 財 産 目 録

平成24年 3月31日現在

単位：円

科 目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金(現金手許有高)	44,078	
普通預金大垣共立銀行小牧支店	15,116,579	
三菱東京UFJ銀行小牧支店三菱東京UFJ銀行小牧支店	2,238,602	
東春信用金庫本店営業部東春信用金庫本店営業部	3,861,854	
名古屋銀行小牧駅前支店	109,063	
ゆうちょ銀行	62,237	
東春信用金庫本店営業部(小牧4支部)	4,770	
瀬戸信用金庫春日井支店他7行(春日井4支部)	49,382	
簡保口いちい信用金庫他10行	132,761	
青年部、女性部会預金	1,007,959	
<b>【流動資産合計】</b>		22,627,285
2. 固定資産		
(1) 基本財産		
定期貯金ゆうちょ銀行	5,000,000	
定期預金三菱東京UFJ銀行小牧支店	10,000,000	
十六銀行小牧支店	10,000,000	
岐阜銀行小牧支店	4,000,000	
愛知銀行小牧支店	3,500,000	
大垣共立銀行小牧支店	2,000,000	
東春信用金庫本店営業部	1,000,000	
<b>【基本財産合計】</b>	35,500,000	
(2) 特定資産		
イ 社会貢献事業引当資産		
定期預金 名古屋銀行小牧駅前支店	10,000,000	
大垣共立銀行小牧支店	6,000,000	
愛知銀行小牧支店	3,000,000	
ロ 周年記念事業引当資産		
定期預金 大垣共立銀行小牧支店	15,800,000	
東春信用金庫本店営業部	7,500,000	
ハ 広報(広告塔)事業引当資産		
定期預金 大垣共立銀行小牧支店	2,500,000	
ニ 公益認定費用引当資産		
定期預金 大垣共立銀行小牧支店	2,000,000	
ホ 退職給付引当資産		
定期預金 大垣共立銀行小牧支店	1,604,000	
普通預金 大垣共立銀行小牧支店	1,764,000	
ヘ 減価償却資産取得引当資産		
普通預金 愛知銀行小牧支店	3,783,588	
<b>【特定資産合計】</b>	53,951,588	
(3) その他の固定資産		
什器備品(財産目録末尾の明細参照)	1,542,006	
ソフトウェア	70,000	
事務所保証金	4,000,000	
電話加入権	111,100	
<b>【その他の固定資産合計】</b>	5,723,106	
<b>【固定資産合計】</b>		95,174,694
<b>【資産合計】</b>		117,801,979
II 負債の部		
1. 流動負債		
預り金社会保険、国税、市民税	721,414	
未払金通信運搬費等通常決済で年度末が休日	422,298	
前受金平成24年度会費	24,000	
未払消費税	191,200	
法人税等引当金	217,300	
<b>【流動負債合計】</b>	1,576,212	
2. 固定負債		
退職給付引当金	3,368,000	
	3,368,000	
<b>【固定負債合計】</b>		4,944,212
<b>【負債合計】</b>		4,944,212
正味財産合計		112,857,767



什器備品等明細

品 名	数 量	品 名	数 量
デスクトップパソコン(NEC)	5	電話システムセット	1
液晶モニター	5	応接セット	1
ノートパソコン(NEC)	2	会議用机	4
プリンター	3	会議用椅子	5
M O ド ラ イ ブ	1	デジタルフルカラー複合機	1
F D ド ラ イ ブ	1	シュレッダー	1
ソフトウエア	1	カセットレコーダー	2
デジタルスチルカメラ	1	カ                   メ                   ラ	1
スキャナー	1	食                   器                   棚	1
I C レ コ ー ダ ー	1	冷                   蔵                   庫	1
パソコン用机	5	空                   気                   清                   浄                   機	1
事務用机	7	テ                   レ                   ビ	1
事務用椅子	7	ビ                   デ                   オ                   デ                   ッ                   キ	1
事務用脇机	4	プロジェクター(EPSON)	1
キャビネット	12	ロッカー(3人用)	2
金                   庫	1	広                   告                   塔	1

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

直接法による定率法で実施している。

#### (2) 退職給付金引当の方法

年度末の要支給額の内、職員分は特定退職共済基金に加入し、掛金は福利厚生費で経理している。

役員分は退職給付費用で引当資産としている。

#### (3) 消費税の会計処理

消費税込額で経理し、表示している。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

単位：円

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期郵便貯金	5,000,000	0	0	5,000,000
定期預金	30,500,000	0	0	30,500,000
小計	35,500,000	0	0	35,500,000
特定資産				
社会貢献事業引当資産	19,000,000	0	0	19,000,000
周年事業引当資産	23,300,000	0	0	23,300,000
広報(広告塔)事業引当資産	2,500,000	0	0	2,500,000
公益認定費用引当資産	2,000,000	0	0	2,000,000
退職給付引当資産	3,008,000	360,000	0	3,368,000
減価償却引当資産	3,783,588	0	0	3,783,588
小計	53,591,588	360,000	0	53,951,588
合計	89,091,588	360,000	0	89,451,588

### 3. 固定資産の取得価格、当期償却額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、当期償却額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

単位：円

資産の種類	取得価格	当期償却額	減価償却累計額	当期末残高
構築物(広告塔)	840,000	20,052	633,533	206,467
什器備品	7,871,582	332,828	6,536,043	1,335,539
ソフトウェア(公益会計)	100,000	20,000	30,000	70,000
合計	8,811,582	372,880	7,199,576	1,612,006

## 監査報告書

平成23年度(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)の社団法人小牧法人会の会務の執行並びに会計の処理に関して監査をしたところ、何れも適正かつ正確であることを認めます。

平成24年4月18日

公益社団法人小牧法人会

監事 野村 嘉久

監事 長谷川 憲治

## 全国法人会総連合功労者表彰

※県連総会にて表彰(H24.6.19於：名鉄ニューグランドホテル) (法人名50音順 敬称略)

法 人 名	受 賞 者
荻 谷 染 色 (株)	荻 谷 一 紀
中 京 パ イ プ 工 業 (株)	山 田 治
公 益 社 団 法 人 小 牧 法 人 会	熊 澤 正 美

## 会員増強優良支部表彰

○ 会員増強高加入件数達成

新規20社以上の支部

春日井東支部

春日井西支部

春日井北支部

犬山支部

江南支部

新規15社以上の支部

春日井南支部

## 会員増強功績者表彰者名簿

(支部別法人名50音順 敬称略)

支 部 名	法 人 名	受 賞 者
春日井南支部	(株) 春 日 井 ス ポ ー ツ	荻 原 一 芳
春日井北支部	十 和 田 自 動 車 (有)	清 水 良 一
春日井北支部	藤 塗 装 (株)	伊 藤 征 士
犬 山 支 部	(株) 石 田 鉄 工 所	石 田 銑 一
犬 山 支 部	(株) 木 村 屋	小 川 征 一
犬 山 支 部	都 商 事 (株)	日 比 野 良 太 郎
江 南 支 部	浅 野 物 産 (株)	浅 野 敏 夫
江 南 支 部	酒 井 電 気 工 事 (株)	酒 井 孝 司
江 南 支 部	(株) 三 共 設 備	美 根 秀 一
江 南 支 部	安 井 建 設 (株)	安 井 浩 一

## 第 2 部

### 公益社団法人小牧法人会の創立総会

議事録署名人候補(案)

株式会社 木 村 屋

小 川 征 一

株式会社 ホ リ バ

堀 場 甚 逸

## 第2号議案(1)

# 平成24年度<sup>(自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)</sup> 事業計画(案)

## I. はじめに

新しい公益法人制度の下「公益社団法人小牧法人会」としてスタートすることになりました平成24年度は、いままで以上に法人会本来の理念と活動に立ち戻る機会と捉え、事業活動の原点「税」に関する活動を中心に置き、各事業は常に「公益」を念頭に活動を展開します。

また、組織、財政基盤ともに縮小傾向が続くなかで、その再構築を図りながら諸施策に取り組みます。

### 1、税知識の普及と納税知識の高揚並びに税の提言に関する事業

#### (1) 税法税務に関する説明会、研修会、講演会事業

研修活動は、自己啓発を支援するための重要な事業であり、会員はじめ広く一般の企業及び市民を対象に、多様化する会員等のニーズも参考にしながら税法、税務を中心とした説明会、研修会、講演会、セミナーを実施します。

なお、説明会等を通じて消費税の期限内納付推進運動、電子申告制度(e-Tax)の普及促進に努めます。

#### (2) 広報誌、ホームページによる情報発信事業

広報「小牧法人会」及び当会のホームページを通じて、会員及び広く県民に対し税の啓発広報をすることにより納税意識の高揚に繋がります。

併せて、見易いホームページの更新、運営に心掛けます。

#### (3) 税の啓発、租税教育事業

次代を担う児童や生徒等に税金の仕組みや役割などを理解してもらうために租税教育事業を積極的に推進します。

特に各地の市町民まつりでの「税金クイズ」、それに青年部会、女性部会も独自の目線で租税教育事業に積極的に関わります。

#### (4) 税制改正への対応

引き続き 東日本大地震の復旧・復興の進捗に配慮しながら、国税・地方税について踏み込んだ検討を行い、中小企業の活性化に資する税制をはじめ、税のオピニオンリーダーとして、将来を展望した建設的な提言に努めます。

### 2、地域社会への貢献に関する事業

(1) 政治、経済、経営や年金労務など幅広い分野での研修会、講演会を開催するとともに、各支部及び各部会も含めたそれぞれが地域社会へ目線を向け、地域との共生を目指して事業活動の推進を図ります。

(2)中部フィルハーモニー楽団を招いたコンサートや式典を企画し、公益社団法人の創立を記念した事業、行事を実施します。

### 3、会員のための福利厚生に関する事業

法人会の福利厚生制度を取り巻く環境も厳しい状況ではありますが、関連各社との連携を強化しつつ一層の推進を図り、財政基盤の安定に努めます。

特に、受診し易い生活習慣病検診、大型保障制度の紹介運動については効果的施策を講じ、実のある事業とします。

### 4、会員増強、会員支援に関する事業

会員数は年々低下傾向であり、脱会社が加入社を上回っている状況である。そこで本年も地域の実情も考慮しながら支部役員による加入勧奨行動日、会員増強月間を設けた加入勧奨活動を実施します。特に新設法人の加入勧奨と会員の脱会社の減少に努めます。

「税を巡る諸環境の整備」「社会貢献活動」をキーワードに重要課題として取り組み、地域の実情に十分配慮しながら魅力ある法人会活動に邁進いたします。

## Ⅱ. 重点事項

### 1、税法、経理知識の普及

研修ニーズを的確に捉え、企業経営の健全化に資するため、より魅力のある研修活動を積極的に実施し、研修参加者を増加させる工夫とともに誠実な記帳、適正な申告の啓蒙に努める。

研修会等を通じて消費税、源泉所得税の期限内納付の推進、e-Tax普及拡大のための施策で利用率向上に努める。

### 2、支部・部会活動及び組織の充実

支部・部会が主体となった社会貢献活動で事業の公益性と社会貢献度を高め、公益法人としての使命を果たすことに努める。

支部・部会がより一体感を持ち、機能の充実と会員増強の推進を図る。

### 3、法人会の知名度の向上

社会貢献事業の積極的な展開を図る。

広報「小牧法人会」の内容は読みやすい紙面の編集に心掛け、法人会の事業を積極的にPRし併せてホームページを充実させ、タイムリーな情報提供に努める。

なお、広報誌は年3回(新春、春、秋号)発行し、それをホームページに掲載するとともに、図書館、銀行窓口など公共施設に配布し、広く一般市民に目につくよう配慮する。

### Ⅲ. 実施事項

#### 1、税を巡る諸環境の整備改善を図る事業

##### 【税知識の普及を目的とする事業】

##### (1)改正税法研修会の開催

税制改正に伴い「知っておきたい税制改正のポイント」を分かりやすく解説し、経営や税務に役立つ研修会を開催する。

##### (2) e - T a x 利用拡大の推進

国がすすめる電子政府の一環として e - T a x を会員企業中心に導入の推進を積極的に行う。

##### (3)決算期別説明会の開催

決算期別ごとに会社の決算、申告の実務を分かりやすく解説し、正確な確定申告をするために開催する。

##### (4)新規設立法人の指導説明会の支援

会社設立に伴い、各種税金の基本的な仕組みについて解説し、正確な税務処理等するために開催する。

##### (5)支部における租税教室、税務研修会、セミナーの開催

税を考える週間に合わせ、「税に関する演題」をテーマに開催する。

##### (6)部会税務研修会の開催

さまざまな税をテーマに取り上げ、税に関する理解と知識を深め正しい税知識を身につけるために開催する。

##### (目 的)

法人会会員および一般の人々（企業経営者・経理担当者）を対象に税をメインテーマとした研修会やセミナーを開催し、税に関する知識の普及を行うことにより、適正な申告納税環境の維持発展を図り、税を巡る諸環境の整備改善等をもって国政の健全な運営の確保に資する目的とする。

##### 【納税意識の高揚を目的とする事業】

##### (1)「税金クイズ」の実施

管内各市町で開催されるお祭りにおいて納税意識の高揚を目的として「税金クイズ」を実施し、税金の仕組みや使われ方等税知識の普及を行う。

##### (2)広報誌及びホームページ等による税情報の発信

広報誌、ホームページ、パンフレット等を作成し、幅広く地域に配付する広報活動を行うことにより税金を身近なものに感じてもらい納税意識の高揚を図る。

##### ①広報誌の発行

年3回発行

##### ②ホームページによる広報

公益法人の透明性を高めるため、納税意識を高揚とする各種事業活動等を幅広く周知し、適宜必要な情報を提供していく。

##### ③法人会の立て看板等による広報



管内に主要道路脇、交差点正面に立て看板、電柱に巻き看板を置いて納税意識の高揚等を目的とした広報を行う。

#### ④租税教室用のマンガ本による広報

公益財団法人 全国法人会総連合作成のマンガ本を管内に幅広く配布し、税金を身近なものと感じてもらうことにより納税意識の高揚を図る。

#### (3)納税表彰式

国税の申告と納税教育等に関し、功績顕著な団体又は個人及び法人を顕彰し、それらを一般に広報することにより納税意識の高揚並びに納税の重要性を伝え一層の納税協力推進者の育成を図る。

#### (4)地域の大学生(高校生)を集めた講演会の開催

地域の大学(高校)と連携して、講演会を開催し納税意識の高揚を図る。

#### (目 的)

税を身近なものと感じてもらう機会を提供するとともに、次代を担う子供たちには税の大切さと正しい税への関心を高めるための教育事業を行い、納税意識の高揚に努めることで、税務行政の円滑な執行に寄与し、もって国政の健全な運営に資することを目的として活動する。

### 【税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業】

#### (1)税制改正の提言及び提言書の関係機関へ提出

税について意見・要望を集約し社団法人愛知県法人会連合会、公益財団法人全国法人会総連合へ上申する。

税制改正要望を取りまとめ全国大会の場において決議された要望事項を有効にするため、地元選出の国会議員、地元市議会議長、市町の首長、商工会議所会頭、商工会会長宛てに提言活動を行う。

#### (2)全国青年の集いに参加

全国の青年経営者が集い、税制、財政及び地域社会の健全な発展等法人会の目的を達成するための情報交換、意見交換並びに議論を行う。租税教育や教育問題等に対し、創意工夫に富んだ事例発表からノウハウや解決すべき実施上の問題点を学び、今後の活動に活かす目的で開催。意見交換並びに議論により取りまとめられた内容はホームページに掲載し周知する。

#### (3)全国女性フォーラムに参加

全国的女性経営者が集い、税制、財政及び地域社会の健全な発展等法人会の目的を達成するための情報交換、意見交換並びに議論を行う。租税教育や教育問題等に対し、創意工夫に富んだ事例発表からノウハウや解決すべき実施上の問題点を学び、今後の活動に活かす目的で開催。意見交換並びに議論により取りまとめられた内容はホームページに掲載し周知する。

#### (4)東海法人会連合会大会に参加

東海4県下の法人会の代表が一堂に会し、当番の3法人会が税制、財政及び地域社会の健全な発展等法人会の目的を達成するための、創意工夫に富んだ事例発表をして、

ノウハウや解決すべき実施上の問題点を学び、今後の活動に活かす目的で開催。意見交換並びに議論により取りまとめられた内容はホームページに掲載し周知する。

## 2、地域社会への貢献を目的とする事業

### 【講演会の開催】

(1) 総会記念講演会の開催

(2) 当会講演会の開催

(3) 支部・部会講演会の開催

(目 的)

企業経営、医療福祉、政治経済、社会情勢の諸問題に沿ったテーマの講演会を開催し、法人企業や地域住民に幅広く参加していただくことにより、より良い社会を形成するためのヒントを提供し、豊かな地域社会の発展に寄与する。

### 【地域ボランティア活動の実施】

秋の火災予防活動の実施に併せ、ボランティア活動の一環として管内消防署へタオルを届け、消防防災行政へ地域社会の一員として積極的に関与することで、地域社会への貢献に寄与する。

### 【健康増進や親睦を図るためのスポーツ大会】

この事業を開催することによって、地域住民の健康増進を図るとともに、希薄になりつつある住民同志の親睦を深め、豊かで明るく暮らせるような社会を形成することを目的としている。

また、当大会の会場を使用して当会の活動を広く参加者へ周知し、会活動のより一層の充実を図る。

## 3、その他公益目的を達成するために必要な事業

### 4、会員企業並びに従業員の福利厚生に関する事業

(1) かんぽ生命保険団体保険料払込制度に係る集金業務

(2) 経営者大型保障制度の普及推進

(3) 経営保全プランの普及推進

(4) がん保険制度の普及推進

(5) 中小企業向け貸倒保証制度の普及推進

(6) 福利厚生のアウトソーシングの普及推進

(7) 生活習慣病健診の普及推進

(目 的)

会員企業並びに従業員の福利厚生制度を支援するための保険事業並びに健康増進事業を行う。

5、会員相互の親睦に関する事業

(1)理事、委員会委員合同懇談会

(2)役員研修会

(3)日帰り研修会

(4)支部ゴルフ大会

(5)支部ボウリング大会

(6)加入勸奨運動

(目 的)

会員支援のために、会員の輪を広げるとともに、異業種交流の一環として、会員間の情報交換や相互の親睦事業を行う他、会員等に限定した研修会などの事業を行う。

6、会組織の充実を図ること及び全国各地の法人会との連携強化をはかること

(1)諸会議の開催

①通常総会の開催

②理事会(常任)の開催

③各委員会の開催

(2)法人会相互の連絡協調

①社団法人愛知県法人会連合会の事業運営への協力

②東海法人会連合会連絡協議会との連携

③公益財団法人全国法人会総連合との連携

④税理士会等税務協力団体との連絡協調

(3)会費の自動引落としの普及拡大をさせる。

## 平成24年度 行 事 計 画

行 事 名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
会 議	通 常 総 会		○										
	正 副 会 長 会	○	○		○		○			○			○
	常 任 理 事 会		○										
	理 事 会		○			○							○
	総 務 委 員 会				○				○				○
	事 業 委 員 会				○		○			○			○
	税 制 委 員 会								○				○
	組 織 委 員 会				○		○			○			○
	広 報 委 員 会			○				○				○	
	厚 生 委 員 会				○			○					○
事 業	講 演 会		○										
	研 修 会						○						
	決 算 説 明 会	○		○		○		○		○		○	○
	新 設 法 人 説 明 会							○					○
	支 部 研 修 会	○	←—————→										○
	年 末 調 整 説 明 会								○				
	青 年 部 会	○		○		○	○	○	○		○	○	○
	女 性 部 会	○		○	○		○		○	○	○		○
	調 査 部 会							○				○	
	公 益 社 団 法 人 創 立 記 念 式 典					○							
	公 益 社 団 法 人 創 立 記 念 演 奏 会											○	
	全 法 連・ 県 連 関 係			県連 総会			東海法 連総会		全国 大会		愛知運 営研究		

第2号議案(2)

平成24年度 収支予算書 総括表(案)

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

単位：円

科 目	前年予算額 合 計	本年予算額 合 計	予算額の内訳				増 減
			公益目的 事業会計	収益目的事業会計		法人会計	
				収(1)	他(1)		
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益	10,000	10,000	0	0	0	10,000	0
基本財産受取利息	10,000	10,000	0	0	0	10,000	0
特定資産運用益	15,000	15,000	15,000	0	0	0	0
特定資産受取利息	15,000	15,000	15,000	0	0	0	0
受取会費	43,380,000	43,981,000	21,990,500	0	0	21,990,500	601,000
一般会費収入	40,950,000	41,701,000	20,850,500	0	0	20,850,500	751,000
青年・女性部会受取会費収入	2,430,000	2,280,000	1,140,000	0	0	1,140,000	-150,000
特別会費	4,812,000	4,760,000	30,000	0	4,730,000	0	-52,000
研修・セミナー・会員交流参加費収入	4,812,000	4,760,000	30,000	0	4,730,000	0	-52,000
事業収益	10,211,000	7,821,000	0	7,821,000	0	0	-2,390,000
簡易保険集金事業収入	7,733,000	6,231,000	0	6,231,000	0	0	-1,502,000
広告料収入	0	140,000	0	140,000	0	0	140,000
その他の事業収入	2,478,000	1,450,000	0	1,450,000	0	0	-1,028,000
受取補助金等	19,676,000	22,024,000	20,634,000	0	414,000	976,000	2,348,000
全法連補助金	19,001,000	18,598,000	18,598,000	0	0	0	-403,000
愛知県連補助金	150,000	726,000	0	0	0	726,000	576,000
愛知県連事業(広報)補助金	0	2,000,000	1,836,000	0	164,000	0	2,000,000
商工会補助金	525,000	700,000	200,000	0	250,000	250,000	175,000
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0
寄付金収入	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	255,000	549,000	0	0	0	549,000	294,000
受取利息	0	17,000	0	0	0	17,000	17,000
広告料収入	140,000	0	0	0	0	0	-140,000
雑収入	115,000	532,000	0	0	0	532,000	417,000
経常収益計	78,359,000	79,160,000	42,669,500	7,821,000	5,144,000	23,525,500	801,000
(2) 経常費用							
事業費	65,993,842	77,819,560	65,561,120	5,385,720	6,872,720	0	11,825,718
役員報酬	5,130,000	5,130,000	4,860,000	54,000	216,000	0	0
給料手当	11,066,400	10,170,300	8,767,500	233,800	1,169,000	0	-896,100
退職給付費用	342,000	342,000	324,000	3,600	14,400	0	0
法定福利費	2,303,600	2,215,000	1,950,000	45,000	220,000	0	-88,600
福利厚生費	753,100	753,100	663,000	15,300	74,800	0	0
委員会費	1,962,000	1,540,000	1,540,000	0	0	0	-422,000
旅費交通費	797,400	753,100	663,000	15,300	74,800	0	-44,300
通信運搬費	3,948,100	3,650,320	3,213,600	74,160	362,560	0	-297,780
減価償却費	325,162	898,400	790,920	18,250	89,230	0	573,238
消耗品費	797,400	819,550	721,500	16,650	81,400	0	22,150
印刷製本費	9,828,000	7,800,000	6,006,000	1,170,000	624,000	0	-2,028,000
賃借料	2,179,560	2,179,560	1,918,800	44,280	216,480	0	0
諸謝金	5,480,000	3,200,000	3,200,000	0	0	0	-2,280,000
租税公課	230,360	258,000	0	258,000	0	0	27,640
支払負担金	1,870,000	1,500,000	1,155,000	225,000	120,000	0	-370,000
支払助成金	10,450,000	15,700,800	12,089,600	2,355,100	1,256,100	0	5,250,800
業務委託費	4,867,700	4,794,570	3,707,400	701,400	385,770	0	-73,130
広報、ホームページ充実費	0	2,000,000	1,836,000	50,000	114,000	0	2,000,000
周年事業費	0	6,500,000	6,500,000	0	0	0	6,500,000
広報(広告塔)事業費	0	2,500,000	2,295,000	62,500	142,500	0	2,500,000
公益認定関連費用	0	2,000,000	500,000	0	1,500,000	0	2,000,000
新聞図書費	177,200	177,200	156,000	3,600	17,600	0	0
支払手数料	1,408,740	1,240,000	1,092,000	25,200	122,800	0	-168,740
施設利用料	1,262,000	980,000	980,000	0	0	0	-282,000
渉外費	620,200	531,600	468,000	10,800	52,800	0	-88,600
雑費	194,920	186,060	163,800	3,780	18,480	0	-8,860

単位：円

科 目	前年予算額 合 計	本年予算額 合 計	予算額の内訳			増 減	
			公益目的 事業会計	収益目的事業会計			法人会計
				収(1)	他(1)		
管理費	19,364,158	18,287,840	0	0	0	18,287,840	-1,076,318
役員報酬	270,000	270,000				270,000	0
給料手当	1,653,600	1,519,700				1,519,700	-133,900
退職給付費用	18,000	18,000				18,000	0
法定福利費	296,400	285,000				285,000	-11,400
福利厚生費	96,900	96,900				96,900	0
総会費	8,949,000	7,019,000				7,019,000	-1,930,000
役員会費	4,821,000	5,499,000				5,499,000	678,000
委員会費	450,000	660,000				660,000	210,000
その他の会議費	90,000	0				0	-90,000
旅費交通費	102,600	96,900				96,900	-5,700
通信運搬費	90,900	469,680				469,680	378,780
減価償却費	41,838	115,600				115,600	73,762
消耗品費	102,600	105,450				105,450	2,850
集金代行推進費	740,000	740,000				740,000	0
賃借料	280,440	280,440				280,440	0
租税公課	29,640	2,000				2,000	-27,640
業務委託費	312,300	215,430				215,430	-96,870
新聞図書費	22,800	22,800				22,800	0
支払手数料	181,260	159,600				159,600	-21,660
関係団体費	710,000	620,000				620,000	-90,000
渉外費	79,800	68,400				68,400	-11,400
雑費	25,080	23,940				23,940	-1,140
経常費用計	85,358,000	96,107,400	65,561,120	5,385,720	6,872,720	18,287,840	10,749,400
評価損益等調整前当期経常増減額	-6,999,000	-16,947,400	-22,891,620	2,435,280	-1,728,720	5,237,660	-9,948,400
当期評価損益等調整増減額	0	0	0	0	0	0	0
2. 経常外増減の部							
経常外収益計	0	15,193,000	0	0	0	15,193,000	15,193,000
周年事業引当資産取崩収入	0	6,500,000	0	0	0	6,500,000	6,500,000
社会貢献事業引当資産取崩収入	0	4,000,000	0	0	0	4,000,000	4,000,000
広報(広告塔)事業引当資産取崩収入	0	2,500,000	0	0	0	2,500,000	2,500,000
減価償却資産取得引当資産取崩収入	0	193,000	0	0	0	193,000	193,000
公益認定費用引当資産取崩収入	0	2,000,000	0	0	0	500,000	2,000,000
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	15,193,000	0	0	0	15,193,000	15,193,000
他会計振替額		0	2,435,280	-2,435,280	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	-6,999,000	-1,754,400	-20,456,340	0	-1,728,720	20,430,660	5,244,600
法人税、住民税及び事業税	200,000	100,000	0	0	0	100,000	-100,000
税引後当期一般正味財産増減額	-7,199,000	-1,854,400	-20,456,340	0	-1,728,720	20,330,660	5,344,600
一般正味財産期首残高	115,253,695	112,857,767				112,857,767	-2,395,928
一般正味財産取崩後残高	115,253,695	97,664,767	0	0	0	97,664,767	-17,588,928
一般正味財産期末残高	108,054,695	95,810,367	-20,456,340	0	-1,728,720	117,995,427	-12,244,328
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	108,054,695	95,810,367	-20,456,340	0	-1,728,720	117,995,427	-12,244,328

第2号議案資料

主な事業活動支出の科目別予算内訳の概要

単位：円

事業内容	科 目	金 額
1. 税知識の普及目的事業		
1 改正税法研修会	委員会費(事業費相当)	100,000
2 国税電子申告利用推進研修	施設利用料	20,000
	印刷製本費(教材費含む)	130,000
	諸謝金	400,000
	通信運搬費	250,000
3 決算説明会	施設利用料	100,000
	印刷製本費(教材費含む)	380,000
	通信運搬費	250,000
4 新設法人説明会	施設利用料	12,000
5 租税教室、セミナー	印刷製本費	16,000
	通信運搬費	150,000
	委員会費(事業費相当)	50,000
6 部会主催税務研修会	施設利用料	300,000
税務研修会	印刷製本費(教材費含む)	20,000
新春研修会	委員会費(事業費相当)	100,000
一般教養研修会	支払助成金	730,000
2. 納税意識の高揚目的事業		
1 税金クイズ	印刷製本費	210,000
	支払助成金	3,795,000
2 広報誌、HPによる税情報の発信	印刷製本費	5,900,000
広報「小牧法人会」	諸謝金	90,000
ホームページ管理・充実費	委託費	500,000
立看板、電柱看板	広報(広告塔)事業費	2,500,000
	愛知県連補助金事業	2,000,000
	通信運搬費	1,317,000
	委員会費(事業費相当)	150,000
3 各種表彰	支払助成金	10,000
4 租税教育	施設利用料	20,000
講演会ほか	諸謝金	350,000
租税教育用資料ほか	支払負担金	820,000
5 税制提言及び調査(アンケート)事業	委員会費(事業費相当)	60,000
全国大会、フォーラム等		
3. 地域社会への貢献目的事業		
1 講演会	施設利用料	300,000
総会記念	印刷製本費	656,500
税を考える週間講演会	諸謝金	2,270,000
新春講演会	通信運搬費	413,000
その他の時局講演会	委員会費(事業費相当)	350,000
2 周年事業(創立記念事業)	周年事業(創立記念)	6,500,000
3 地域ボランティア活動費	支払助成金	2,118,900
4 健康増進、スポーツ大会費	公益認定関連費用(式典費用)	1,500,000
5 健康セミナー	健康増進、スポーツ大会費	600,000
	健康セミナー	20,000
小 計		35,458,400
4. 会員企業及び従業員の福利厚生目的事業		
会員企業従業員の福利厚生	支払負担金	1,240,000
	委員会費(管理費相当)	190,000
5. 会員増強、親睦、交流目的事業		
1 組織基盤強化のための支援事業	会員親睦交流事業費	8,960,000
2 会員支援、交流事業	会員増強推進費	2,641,000
	委員会費(管理費相当)	350,000
小 計		13,381,000
合 計		48,839,400